

伝国の杜だより

spring 2025

VOL.47



「米沢城御本丸図」
(部分) (個人蔵)



©Kazuhiko Suzuki

8月23日(土)開催
山響ユアタウンコンサート2025 米沢公演



特別展「上杉家の御殿」で展示 (天明5年8月)「桜田御殿総御絵図」(部分)

P2 米沢市上杉博物館からのお知らせ

特別展 上杉家の御殿

企画展 藍のものがたり 紅花のものがたり

P6 置賜文化ホールからのお知らせ

ヒネモス『奇想天外おもちゃの楽隊』

山響ユアタウンコンサート2025 米沢公演

P8 伝国の杜 カレンダー2025年上半期



国宝 上杉本洛中洛外図屏風 原本展示
4月19日(土)～5月18日(日)
企画展示室



7月13日(日)開催 ヒネモス『奇想天外おもちゃの楽隊』

特別展

上杉家の御殿～城・藩邸・伯爵邸～

会 期 前期:4月19日(土)～5月18日(日) 後期:5月24日(土)～6月22日(日)

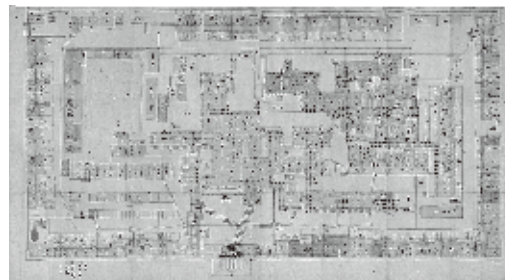
◇展示替:5月19日(月)～23日(金) ※展示替期間中は常設展のみ

◇休館日:4月23日(水)、5月28日(水)

料 金 一般800円(640円) 高大生500円(400円) 小中生300円(240円)

※()は20名以上の団体料金 常設展示一体型

特別協力 上杉伯爵邸



上屋敷の絵図の中でも最上級

(天明5年8月)「桜田御殿総御絵図」(当館蔵)【後期】

江戸時代、米沢城の本丸御殿は、上杉家当主の生活と儀礼の場であり、藩政の中核としても機能しました。また、二の丸と三の丸には上杉家一族が住む複数の屋敷が置かれていました。さらに江戸には桜田の上屋敷をはじめ、麻布の中屋敷、白銀の下屋敷があり、これらの屋敷には、上杉家の人々を警固し、暮らしを助け、藩政を担う、多数の藩士や奥勤めの女性が働いていました。本展覧会では、これらの御殿の美しい絵図や国宝「上杉家文書」などを読み解きながら、屋敷の空間や居室ごとの機能と役割、上杉家の人々の暮らしと儀礼などをご紹介します。また、当館の西隣には上杉伯爵邸が現存し、今年は大正14年(1925)の再建から100年にあたります。これを記念し、上杉伯爵邸の機能と見どころなどを取り上げます。

◆関連事業 建築史の視点から

○講演会「上杉伯爵邸の魅力と見どころ

～近世から近代へ～

講師:永井 康雄氏(山形大学工学部教授)

日時:6月8日(日)14:00～ 申込受付4/9(水)

会場:伝国の杜2階大会議室

定員:先着80名 ※聴講無料

○ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

4月19日(土)「御殿の空間と機能、そして働き方」

5月10日(土)「殿様の暮らし、表と奥」

5月24日(土)「上杉鷹山の改革と御殿」

いずれも14:00～ ※要入館料

○上杉伯爵邸再建100年記念連携事業

(同邸内でのパネル展他)

詳細は決まり次第ホームページに掲載します。

◆主な出品資料

※展示期間は変更になる場合がございます。

※前後期で展示資料の9割以上を展示替予定

【前期】

・上杉伯爵邸に飾られた

国宝 上杉本洛中洛外図屏風(当館蔵)

・往時の姿を今に伝える

米沢城本丸図 (個人蔵)

【後期】

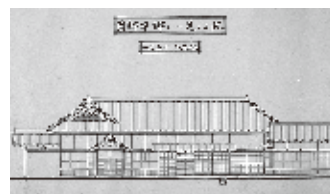
・尾張徳川家から来た姫の婚礼調度

橘松竹南天葵紋鏡(当館蔵)

【通期】

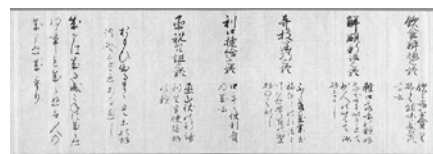
・藩邸が支えた武士の内職

米沢筆(個人蔵)



棟梁の家に伝わった再建時の図面

上杉伯爵邸立面図(部分) (個人蔵) 【通期】



三の丸御殿に掲示された「なせばなる」

国宝「上杉家文書」 上杉鷹山書状(部分) (当館蔵) 【後期】

企画展

藍のものがたり
紅花のものがたり

会 期 前期:7月5日(土)～8月3日(日) 後期:8月6日(水)～8月31日(日)

◇展示替:8月4日(月)、5日(火) ◇休館日:7月23日(水)、8月27日(水)

※展示替期間中は常設展のみ

料 金 一般590円(470円) 高大生390円(310円) 小中生240円(190円)

※()は20名以上の団体料金

協 力 大倉集古館・赤崩草木染研究所・株式会社新田・鈴木紅花研究所

企画協力 株式会社イデッ

古来から衣服を染めるために様々な染料が使用されてきました。藍と紅花は、染料の一つでありながら、その中でも、日本の色彩文化において欠かせないものとして、それぞれ独自の文化を築いてきました。

藍は古くから日本で親しまれ、様々な染色技法と結びつき、衣服などの染料として用いられてきました。また、古くから貴族のあこがれの色であった紅は、草木染めのうちでも、花を使用する珍しい染めです。山形県では、最上川流域で室町時代末期に栽培が始まり、江戸時代には良質な紅花が盛んに生産されました。明治時代に入り、海外からの輸入や、化学染料の普及により、最上紅花の栽培は急速に減退し、それにつれて京都を中心に行われていた紅花染技法も途絶えてしまいます。その復元に取り組み紅花染の詳細な技法を蘇らせたのが米沢市内の中学校理科教師であり、染色研究家であった鈴木孝男氏でした。本展では、二つの色と染色技術の歴史、そこから生まれた衣装を紹介し、その魅力を見つめ直します。

「紅花追分」(赤崩草木染研究所)
「長板中形紺木綿地山路紋に菊花模様浴衣」
(個人)

◆関連事業

○ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

7月5日(土)14:00～ 「藍と紅花のものがたり」

※要入館料 申込不要

○募集制ワークショップ

ナイトツアーようこそ夜の博物館へ

「藍と紅花のひみつ」

7月11日(金)19:00～ 申込受付6/18(水)

対象:どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 定員:20名

つくろう!みつけよう!

対象:小学生以上 定員:15名 参加費:500円

8月2日(土) 紅花のふしぎ～ハンカチを染めよう～ 受付:7/2(水)

8月23日(土) 藍の生葉でストールを染めよう 受付:7/23(水)

○アウトリーチ 工房見学

7月26日(土) 赤崩草木染研究所 受付:6月25日(水)

対象:高校生以上 定員15名 参加費:500円

※現地集合になります。

特別展

上杉家の祈りと信仰(仮題)

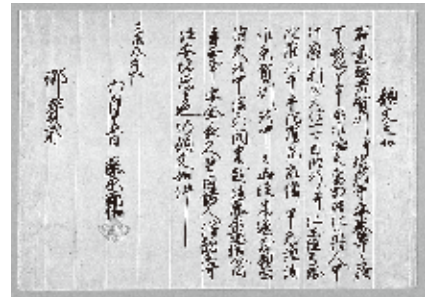
会 期 前期:9月13日(土)～10月13日(月祝) 後期:10月18日(土)～11月16日(日)

◇展示替:10月14日(火)～17日(金) ※展示替期間中は常設展のみ

◇休館日:9月24日(水)、10月22日(水)

料 金 一般800円(640円) 高大生500円(400円) 小中生300円(240円)

※()は20名以上の団体料金、常設展示一体型



国宝「上杉家文書」元亀3年(1572)6月15日 上杉謙信願文

戦乱が数多く繰り広げられた戦国時代は、戦勝を祈念する軍神(いくさがみ)が一挙に勃興した時代でした。この軍神を信仰する形は、武将が身に纏う武具や刀剣に意匠として施されています。上杉家もその例外ではなく、謙信は飯縄権現や毘沙門天を信仰の対象としており、謙信にゆかりある工芸品にその様相がうかがえます。

また、上杉家は真言宗に皈依する、全国的にも希有な大名家です。この発端は上杉謙信に求められますが、その後は謙信への信仰とともに江戸時代に引き継がれていきます。特に、米沢城内に設けられた御堂は、謙信への信仰がうかがえる代表的な事例であり、全国的に見ても珍しい城のつくりと言えます。

本展では、上杉家が信仰した軍神や宗教に注目し、上杉家の信仰の側面について紹介します。

◆関連事業

○ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

[前期] 9月13日(土)、10月4日(土)

[後期] 10月18日(土)、11月8日(土)

いずれも14:00～ ※要入館料

○講演会(開催予定)

◆主な出品資料 ※いずれも当館蔵

・米沢本川中島合戦図屏風

・米沢市指定文化財 太刀 銘 国綱 附革包太刀拵

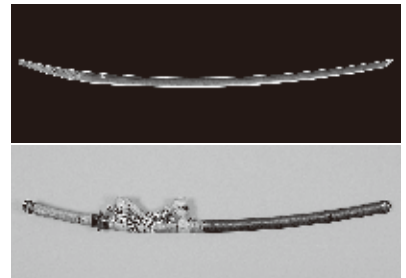
・山形県指定文化財 大威徳明王像

・国宝「上杉家文書」

(元亀3年・1572)8月24日 上杉謙信書状

元亀3年(1572)6月15日 上杉謙信願文

(天正3年・1575)7月28日 無量光院有義書状



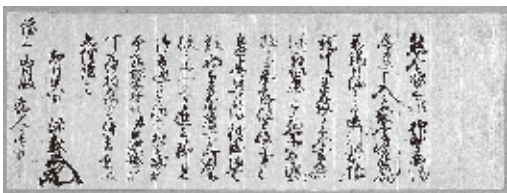
米沢市指定文化財 太刀 銘 国綱 附革包太刀拵

常設展示室 上杉文華館 年間テーマ:謙信・景勝に手紙を書く

国宝「上杉家文書」には上杉謙信・景勝宛の書状が数多く収められています。そして、その宛名には様々な表記があります。

令和7年度の上杉文華館では、それらの相違を具体的に紹介し、「書札礼」という当時の社会的身分に応じた書状の書き方との比較や、複数の書状のデータから帰納的に導き出せる法則などを抽出等を通して、その選択の理由や意味を探っていきます。そこから当時の社会における謙信や景勝の位置、書状を出す側の事情、その歴史的意義などを明らかにしていく予定です。

あわせて、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」(複製)を展示します。



国宝「上杉家文書」上杉景勝宛大宝寺義興書状

<スケジュール> ※内容は変更になる場合があります。

- | | | |
|------------------|--------------------|---------|
| ①「上杉殿と上杉弾正少弼殿」 | 3月25日(火)～ 4月22日(火) | CT:4/6 |
| ②「上杉と山内」 | 4月24日(木)～ 5月27日(火) | CT:5/11 |
| ③「山内殿(1)…関東」 | 5月29日(木)～ 6月24日(火) | CT:6/1 |
| ④「山内殿(2)…南奥羽」 | 6月26日(木)～ 7月22日(火) | CT:7/6 |
| ⑤「山内殿(3)…飛騨」 | 7月24日(木)～ 8月26日(火) | CT:8/3 |
| ⑥「地名に送る」 | 8月28日(木)～ 9月23日(火) | CT:9/7 |
| ⑦「大名家の事情(1)…北条氏」 | 9月25日(木)～10月21日(火) | CT:10/5 |

コレクショントーク(CT)は各回14時～、要入館料

モールの展示作品 Uesugi Museum Art Collection

総合案内前では、当館コレクションから郷土作家を中心に作品を入れ替えながら展示しています。

■3月25日(火)～5月27日(火)
福王寺法林 「ヒマラヤの月」
紙本着色
2004年(平成16)

■5月29日(木)～7月22日(火)
遠藤桑珠 「トールク風景」
紙本着色
1968年(昭和43)



■7月24日(木)～9月23日(火祝)
椿京雄「睡蓮図」
キャンバス・油彩
1944年(昭和19)

■桜井祐一「腰かける女」 ミュージウムカフェ「Culture(カルチャー)」にて展示中です。

*展示作品は都合により変更になる場合があります。

PS プレイショッブ

毎月かわる造形体験

- ・申し込み不要（定員20名）※団体は要事前予約。
- ・休館日は年間カレンダー、HPでご確認下さい。



～4/22
いろいろな紙でこいのぼり



4/25～5/21
切り絵のスタンドグラス



5/23～6/24
スパッタリング

6/27～7/22
モールで作ろう



7/25～8/20
折ってばたばた紙のおりぞめ



8/22～9/23
簡単版画をつくろう

手わざの工房 上半期は、「包む・結ぶ」をテーマに
風呂敷や水引きなどの伝統を紹介。

WS 募集制ワークショップ

鑑賞・体験・ものづくり

日本画をたのしもう
～岩絵具のふしぎ～



日本画の材料に触れ
その歴史や、受け継
がれてきた表現を
学びます。

講師：福王寺一彦氏（日本画家）
5月10日（土）13:30～15:30
小学生以上15名 4/9（水）～受付

ナイトツアー
洛中洛外図屏風を楽しむ



国宝の魅力を、
じっくり見て聞いて
味わいましょう。

5月16日（金）19:00～20:30
どなたでも20名
（中学生以下は保護者同伴）
4/16（水）～受付

※要事前申込 参加費 各500円

色をつかまえよう
夏のカラーハンティング



光と色を見つけよう。

7月20日（日）10:00～12:00
小学生以上15名 6/18（水）～受付

企画展「藍のものがたり 紅花のものがたり」関連事業

ナイトツアー
藍と紅花のひみつ



夜の展示室で
展覧会をじっくり
鑑賞します。

7月11日（金）19:00～20:30
どなたでも20名
（中学生以下は保護者同伴）
6/11（水）～受付

紅花のふしぎ
～ハンカチを染めよう～



講師：新田克比古氏・翠氏
8月2日（土）13:30～16:30
小学生以上15名 7/2（水）～受付

藍の生葉で
ストールを染めよう



藍の葉を摘んで染めてみます。
8月23日（土）13:30～16:00
小学生以上15名 7/23（水）～受付

おとな
ハニカムペーパークラフト



6月8日（日）13:30～16:00
高校生以上15名 5/7（水）～受付

MWS 自由参加制ワークショップ

身近な伝統にふれる

むかしむかしをきこう

語り：米沢とんと昔の会
あたたかい方言の語りで昔語りを
聞いてみませんか？

5月24日（土）
①10:30～、②13:30～
体験学習室北側ピロティ

●申込不要・参加無料



教育普及事業の情報はこちらから
お問合せ 0238-26-8001（教育普及担当）
welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



収蔵品

学芸ノートから

むらやまけもんじょ

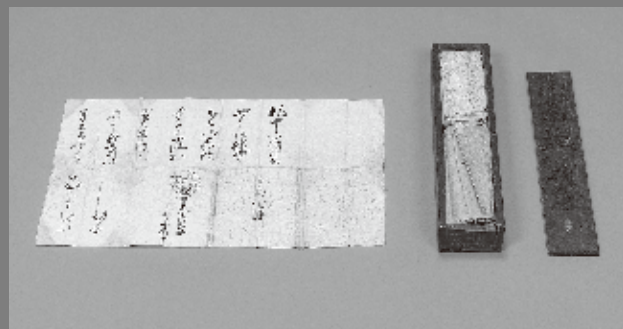
村山家文書

（2024年度新収蔵品）

2024年度に当館に収蔵された「村山家文書」は、謙信・景勝に仕えた村山慶綱・秀綱父子らへの文書14通と系図1点からなります。この14通のうち13通は慶綱宛で、贈答への謙信の礼状1通、謙信の後継者争いの御館の乱、織田信長勢との攻防、本能寺の変後の信濃（長野県）や越中（富山県）への侵攻などに関する景勝文書12通（1通は推定）、残りの1通は天正16年（1588）の上洛に関わる秀綱宛景勝の書状です。景勝が支配体制を確率していく過程の文書が中心です。

これらは、蓋に「御書箱 拾四通」と墨書された、36.2×8.0×4.6cmの木箱に収められています。また、江戸時代、17世紀後半から18世紀初めごろに米沢藩関係者によって作成されたとされる古文書集『歴代古案』に一括して写し取られています。以上からこれら14通が、江戸時代の早い段階に村山家でひとまとまりにされて保管されたもので、景勝のもとでの働き、景勝との結び付きなど、その由緒を示す重要な文書として伝えられてきたことがうかがえます。

古文書は、そのような役割を担って大事に伝えられてきました。



ミュージアムショップ

お問合せ：0238-26-8000

新商品紹介

「アクリルキーホルダー」

上杉謙信、上杉景勝、直江兼続、上杉鷹山の肖像アクリルキーホルダーを4月より発売予定。
色々なところに付けたり、一緒にお出かけしたりして楽しみください。



最新情報はネットショップやHPをチェック!



各種 税込660円(予定)
※画像は開発中のイメージです。

伝国の杜日記

1/3(金)天気:晴れ

入場者200万人達成!

年が明け、天気に恵まれた1月3日、常設展の入場者が200万人に到達しました!
新年の幕開けに相応しい晴れやかな1日となりました。長年に渡り皆様に支えられ、この日を迎えられること、心から感謝申し上げます。
今年、開館25年目を迎える当館をこれからも末永くよろしく願いいたします。



記念セレモニーの様子

伝国の杜ファンクラブ 新年度会員入会受付中

年会費 一般会員2,500円
学生会員1,000円
ジュニア会員500円

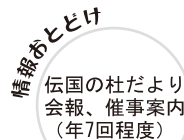
会員期間 4月1日～翌年の3月31日まで
会員特典



常設展・企画展が
何度も無料(同伴
者1名団体割引)



ホール自主事業の
先行購入・料金割
引(1事業4枚ま
で)



伝国の杜より
会報、催事案内
(年7回程度)



ほかにも特典いろいろ

- ・博物館 募集制ワークショップに1回無料で参加
- ・ミュージアムショップ 図録・オリジナル商品10%割引(委託商品除く)
- ・ミュージアムカフェ「Culture」10%割引(同伴者3名まで)
- ・提携施設での割引(上杉城史苑カフェ「ル・シエル」、上杉伯爵邸「和庭」)

お問合せ：0238-26-8000 ファンクラブ担当

伝国の杜サポーター 新年度サポーター募集中!



「伝国の杜」は博物館とホールなどの複合施設で、年間を通して多様な事業を開催しています。
伝国の杜サポーターは、インフォメーションやホールのレセプションなど6つの分野で、施設と利用者を繋ぐ担い手として知識・経験をいかした活動を行っています。

＼広報物発送/



＼洛中洛外図案内人/



＼そのほかにも! /

ホールの案内や、
置賜の庭整備
なども

伝国の杜では、伝国の杜サポーターを募集中しています。
あなたのスキルを、ぜひ伝国の杜でいかしてみませんか?

サポーターの情報ははこちらから
お問合せ：0238-26-8000 サポーター担当



市立米沢図書館

米沢市中央1丁目10-6
お問合せ：0238-26-3010

◆「本のきろく通帳」の発行を始めました

「本のきろく通帳」の発行を始めました。
当館で借りた図書館資料の記録を残すことができる「本のきろく通帳」を発行しています。利用を希望される方は図書館カウンターにお申し出ください。
利用者登録(カードの作成)がお済みでない方は、身分証明書をご持参ください。
※ナセBA開館時から提供を開始していた「読書通帳」は令和7年1月30日をもって発行を終了しました。



対象：置賜地域在住の乳幼児～高校生
米沢市内の高校に通学する生徒
費用：無料

◆先人顕彰コーナー展示

- ・3月28日(金)～5月21日(水)「吾妻山～その自然と信仰～」
- ・5月23日(金)～7月23日(水)「黒井半四郎と黒井堰」
- ・7月25日(金)～9月24日(水)「写真で見る米沢Part.8

～アジア・太平洋戦争のころ～

市民ギャラリー

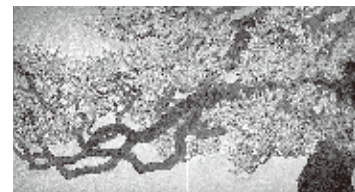
米沢市中央1丁目10-6
お問合せ：0238-22-6400

◆4月26日(土)～5月11日(日)

「山形県ゆかりの院展作家たち

～日本美術院 再興110回院展記念展によせて～

再興院展110回の節目にあたり、山形県ゆかりの院展作家の流れを紹介いたします。



福王寺法林「春暁の臥龍梅」
1995年 米沢市上杉博物館蔵

◆8月2日(土)～8月24日(日)

国展100回記念企画事業「作家の新たな出会い」(仮題)

◆オープンギャラリー

- ・第1期 4月25日(金)～7月28日(月)
「郷土ゆかりの作家たち(昭和編)」
- ・第2期 7月30日(水)～10月22日(水)
「米沢と国画会ゆかりの作家」



窪島政男「風景」
未詳(昭和) 米沢市上杉博物館蔵

7/13 (日) 11:00開演

ヒネモス『奇想天外おもちゃの楽隊』

見どころ、聞きどころ、突っ込みどころ満載のサーカス音楽集団『ヒネモス』がお送りする、家族みんなで世代を超えて楽しめるコンサート。

おなじみのチューバ、トロンボーン、トランペット、アコーディオン、フィドル（バイオリン）などの楽器に加え、トイピアノ、のこぎり、手品等、多種多様なおもちゃ、ガラクタなども加わって、会場全体を親しみやすいメロディーと愉快的演出で包み込みます。

音の出るものはすべて楽器！音楽の面白さを無限大に広げるヒネモスの演奏を家族そろってお楽しみください。



ヒネモス

ticket

【全席自由】中学生以上 ¥1,000
小学生以下 無料（要整理券）
※0歳から入場できます。

発売日

一般発売 5/15（木）9:00
伝国の杜 FC 会員先行販売 5/8（木）

8/23 (土) 15:00開演

山響ユアタウンコンサート 2025 米沢公演



指揮
キンポー・イシイ
©白土吉枝



ヴァイオリン
石上真由子
©Masatoshi Yamashiro



山形交響楽団 ©Kazuhiko Suzuki

2023年の山響との共演で、圧巻の演奏を披露した石上真由子をソリストに迎えるシベリウスのヴァイオリン協奏曲。独自の道を切り拓く石上の溢れるほどの表現力と技巧にご期待ください。キンポー・イシイが描くベートーヴェンの名作2曲の英雄像も楽しみな米沢公演。近年は前売完売が続いていますので、チケットのお求めはお早目に。

プログラム

ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」作品43 序曲
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47
ベートーヴェン：交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」作品55

ticket

【全席指定】一般 ¥4,000/ 学生（U-24）¥1,500
※小学生から入場できます。（当日各500円増）

発売日

一般発売 4/24（木）9:00
伝国の杜 FC 会員先行販売 4/17（木）

9/15 (月祝)
14:00開演

ふらっと気軽に楽しめる敷居もフラットな狂言公演

ふらっと狂言会 in 米沢



伝統文化は敷居が高いと感じる狂言ビギナーの方との距離感を近づけたいと願った野村万蔵家の三兄弟が、自ら企画し各地で好評を博している公演です。

狂言「清水」「佐渡狐」の楽しみ方を導きます。三兄弟トークや写真撮影のほか、お客様からの質問にも答えます。



野村万之丞



野村拳之介



野村眞之介

ticket

【全席自由】¥2,500（当日500円増）
高校生以下 無料（要整理券）
※5歳から入場できます。

発売日

一般発売 6/19（木）9:00
伝国の杜 FC 会員先行販売 6/12（木）

9/14（日）能楽の祭典

県内の能楽愛好団体が一堂に会し、日ごろの成果を発表する研鑽・交流の会です。こども狂言クラブも出演します。



ticket プレイガイド

～お好きな公演のチケットお取りします～

受付時間
開館日の9:00～17:00

電話予約

2週間取り置き可能

窓口受取

事務室で代金支払



窓口申込

事務室で代金支払
と同時に受取り

郵便振込

(自主事業のみ)

チケット郵送

・記載内容が変更となる場合がありますのでホームページ等でご確認ください。
・ホールでは自主事業以外の公演チケットの販売を行っています。

楽器クリニックコンサート Vol.4

クリニック修了生と講師による
中級クリニックに、演奏経験者を
新たに募集し、コンサートを行う
予定です。



クリニック (講習)

参加条件：5～8月のアンサンブル講習（8回予定）や8/10(日)
開催予定のコンサートに出演できること。

講習対象：Tp,Tb,Tub,Hr,Euph,Fl,Cl,Fg その他の管楽器(※)を継
続的に練習し、コンサート等の出演経験が3年以上ある中学生以
上の方。(※その他の楽器は要問合せ)

申込方法：4/1(火)～5/10(土)に電話相談のうえ申込が必要です。

成果
コンサートクリニック
修了式

10/5(日) 吹奏楽の日コンサート

屋内外2会場同時進行で置賜の吹奏楽団が演奏を繰り上げ
るほか、ゲストによる特別演奏もあります。

置賜文化ホール休館のお知らせ

伝国の杜空調設備及び置賜文化ホール舞台設備の改修工事
のため、下記期間中は休館し、楽屋や会議室についても貸
出しを停止します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほ
どよろしくお願いいたします。

【対象施設】ホール、楽屋、練習室、大会議室、小会議室

【期間】令和7年11月1日から令和8年4月30日まで

※上杉博物館は通常通り開館します。

※能舞台の利用については別途お問合せください。

伝国の杜こども狂言クラブ

能や狂言を通して着物などの日本文化を好きになってもら
うことを目指して活動しています。月1回、プロの狂言師と
の対面形式で行われるクラブの稽古は、始めに礼儀を習い、
日常生活であまり触れる機会の少ない発声や所作を教えても
らい、仲間と能舞台で発表できるように目指します。参加は
いつからでも可能ですが、低学年から始められる習い事とし
て体験稽古からの参加をおすすめしています。



狂言「くさびら」

活動日程：月1回の稽古、年5回程度の発表

対象年齢：新規入会は5歳～中学生

費用：参加費年額 2,100円

※支援団体「狂言クラブうきたむ」会費が必要です。

※白足袋と指定の稽古扇を購入していただきます。

座の文化伝承館▼

座って行う日本の文化を伝承し振興するため、上杉
家 16 代当主上杉隆憲氏の旧邸和室を改修。本格的な
茶室や茶庭を備えた施設です。

囲碁や将棋など趣味の交流や、茶道団体の研修会場
として貸出を行っています。

令和7年に開催予定の茶会日程 ※詳細はお問合せください。
5/11(日)、7/6(日)、11/9(日)、12/7(日)…月釜
9/14(日)…天然忌茶会、10/5(日)…月見の茶会

開館時間：9:00～22:00

休館日：毎週火曜日・12/28～1/4

その他施設整備日

お問合せ

山形県米沢市丸の内1-3-48

TEL:0238-23-8009



茶室・静山庵

第33回 市民茶会

6月7日(土)

より多くの方に茶道に親
しんでもらうため、毎年
夏に開催しています。作
法が分からなくても大丈
夫。スタッフの解説もあ
ります。お気軽に一服体
験してみてください。

内容：茶席一席体験
費用：無料(要予約)
受付：4/24(木)から
伝国の杜(TEL:26-2666)
で予約受付を行います。

お知らせ
展示事業

＼入館無料／

「河童洞コレクションの世界

はりこ
縁起物の張子たち」



9月17日(水)～9月29日(月)

米沢市上杉博物館が所蔵する張子作品300点の中
から「虎」や「だるま」など縁起物の張子を人々
の生活文化とともに紹介します。

＼座の文化伝承館展示連携ワークショップ！／

「張子で作ろう！」

オリジナルの「張子」を作ります。

9月21日(日)13:00～15:30

対象/定員：小学生以上15名

8/20(水)9:00～受付



お問合せ 米沢市上杉博物館 (TEL:0238-26-8001)

展覧会		教育普及事業	ホール
G:ギャラリートーク(企画展示室展示解説) 講:講演会 C:コレクショントーク(上杉文華館展示解説) 各回 14:00~		募集制 WS つくろう みつけよう ナイト ツアー どれも 要事前申込 / 有料 アウト リーチ 自由 参加制 WS	こども狂言クラブは月1~2回お稽古 しています。 活動日
4 特別展 上杉家の御殿 前期 4/19(土) 4/19(土) ▼ 5/18(日) G 4/19(土) 「御殿の空間と機能、そして動き方」 14:00 ~ 要入館料 4/19(土)~5/18(日) 国宝上杉本洛中洛外図屏風 原本展示	常設展示室上杉文華館 年間テーマ 「謙信・景勝に 手紙を書く」 上杉殿と上杉弾正少弼殿 3/25(火)~4/22(火) C 4/6(日)	5/10(土) 13:30 ~ 15:30 日本画をたのしもう 岩絵の具のふしぎ	
5 休館日 4/23 5/28 5/5(月祝)こどもの日 高校生以下入館無料	G 5/10(土)「殿様の暮らし、表と奥」 14:00 ~ 要入館料 上杉と山内 4/24(木)~5/27(火) C 5/11(日)	5/16(金) 19:00 ~ 20:30 ナイトツアー-国宝 「上杉本洛中洛外図屏風」をたのしむ	5/5(月祝) さくらに舞う会
6 後期 5/24(土) ▼ 6/22(日) G 5/24(土)「上杉鷹山の改革と御殿」 14:00 ~ 要入館料 講 6/8(日) 14:00~16:00 「上杉伯爵邸の魅力と見どころ ~近世から近代へ~」 永井 康雄氏 (山形大学工学部教授) 聴講無料	山内殿(1)…関東 5/29(木)~6/24(火) C 6/1(日) 山内殿(2)…南奥羽 6/26(木)~7/22(火) C 7/6(日)	5/24(土) ①10:30 ~ ②13:30 ~ 「むかしむかしをきこう」 6/8(日) 13:30 ~ 16:00 おとなハニカムパークラフト	
7 企画展 前期 7/5(土) ▼ 8/3(日) G 7/5(土) 14:00 ~ 要入館料 藍のものがたり 紅花のものがたり	山内殿(3)…飛騨 7/24(木)~8/26(火) C 8/3(日) 地名に送る 8/28(木)~9/23(火祝) C 9/7(日)	7/11(金) 19:00 ~ 20:30 ナイトツアー 藍と紅花のひみつ 7/20(日) 10:00 ~ 12:00 色をつかまよう 夏のカラーハンティング 7/26(土) 10:00 ~ 12:00 アウトリーチ 「赤崩草木染研究所 見学」	7/13(日) ヒネモス 『奇想天外おもちゃの楽隊』 7/26(土) 「国際キャンプ in米沢」 狂言発表会
8 休館日 7/23 8/27 後期 8/6(水) ▼ 8/31(日)		8/2(土) 13:30 ~ 16:30 紅花のふしぎ ~ハンカチを染めよう~ 8/23(土) 13:30 ~ 16:00 藍の生葉で ストールを染めよう 9/6(土) 13:30 ~ 16:00 パルプ紙漉き	8/10(日) 楽器クリニックコンサート vol.4 8/23(土) 山響ユアタウンコンサート2025 米沢公演 9/14(日) 令和7年度能楽の祭典 9/15(月祝) ふらっと狂言会in米沢 10/5(日) 吹奏楽の日コンサート 2025
9 特別展 前期 9/13(土) ▼ 10/13(月祝) 休館日 9/24 10/22 後期 10/18(土) ▼ 11/16(日) G 9/13(土) 14:00 ~ 要入館料 G 10/4(土) 14:00 ~ 要入館料 G 10/18(土) 14:00 ~ 要入館料 G 11/1(土) 14:00 ~ 要入館料	大名家の事情(1)…北条氏 9/25(木)~10/21(火) C 10/5(日)		9/14(日) 能楽の祭典
10			

下半期事業ピックアップ

○博物館

特別展「上杉家の祈りと信仰(仮)」	9月13日(土)~11月16日(日)
企画展「ブルーノ・ムナリーニ-美術に出会う前の美術-」	11月29日(土)~2026年1月25日(日)
コレクション展「国宝「上杉家文書」の世界Ⅷ」	2026年2月14日(土)~3月15日(日)

○置賜文化ホール

メガトーンアンサンブル
能楽KENSYOでJAZZ
こども狂言クラブ発表会

など



◆利用案内◆

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代表) 0238-26-2660(FAX)
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)
0238-26-2666(置賜文化ホール)



博物館開館時間:9:00-17:00(入館は16:30まで)
博物館休館日 : 4月-11月 第4水曜日(休日の場合はその直後の平日)
12月-3月 毎週月曜日(休日の場合はその直後の平日)
年末年始(今年度は12/27~1/1) ※1/2~ 開館予定。
ホール休館日 : 毎週月曜日(休日の場合はその直後の平日)/年末年始
※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので、詳細はお問合せ下さい。

博物館入館料 : 常設展 一般410(330) 高大生210(150) 小中生110(60)
()は20名以上の団体料金
※特別展・企画展は別途
※特別展・コレクション展開催期間は常設展と一体型の料金になります。



▲ホームページ



▲博物館X



▲ホールX

